

こんにちは
日本共産党

市会議員

西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

発行：2013年10月27日
連絡先：日本共産党伏見地区委員会
TEL(611)9135 fax(602)9117



倉林明子参議院議員むかえて演説会

雨のなか300人が参加!



倉林さんが迫力の訴え!!

西野市議は司会をしました。
西野市議は司会をしました。
西野市議は司会をしました。

閉会本会議

日本共産党市会議員団を代表して、決算に対する討論をして、消費税増税をストップするためにも、世論で安倍内閣の暴走を止めましょう」と、議員になつて3か月で大きな実績を残しましたと報告がありました。

特に小栗栖ポンプ場停止による被害は大きく、市長の責任は免れません。必要な職員の増員と敬老乗車証の見直しなどの中止を求めました。

ゴミ減

焼却灰溶融施設の建設費や運営費を予算計上しながら、ごみ処理計画には灰溶融はできないと判断した計画になつてるので、市民への裏切りではないかと質問しました。ごみ袋の収入の有料化財源8億5千万円も積み立てて、未完成技術の生ごみのバイオガス化施設を計画しています。焼却灰溶融施設の一の舞にならないか心配されています。委員会で再検討すべきと質問をしました。

台風18号

「小栗栖地域は防災メールが発信されなかったことや区役所の役割について」「小栗栖地域の被害状況を一度も見に来ていない。市長は自分の田で被害を見て一刻も早くの補償をすべき」と質問しました。

9月会報

9月24日から行われていました9月定例議会が閉会しました。西野市議の質問の主な内容を紹介します。

10月20日の午後、雨の降る中、伏見区全域から多くの方が参加されました。「倉林さんが国会活動の様子が知りたくて話を聞きに来た」という方がほとんどでした。

板橋小学校の体育館は、開会時間前から準備された椅子や資料が足らなくなり、うれしい悲鳴でした。

子育て中のお母さんから「いじめ問題のシンポジウムに参

加して、関心を持つて取り組む」との重要性を学びました。働き方についても声を上げていただきたい」と訴えがあり、着物製造の業者さんは「白生地の反物の生産が最盛期の数%に落ち込んでいます。そこに消費税が増税されれば、えられました。赤阪前市会議員の台風18号対応の活動報告の後、倉林明子参議院議員の活動報告です。

初質問で大きな成果!!

倉林議員は「これまでの慣例を改めさせて国会閉会中でも臨時の委員会を開き、初質問をしました。東電の社長に対して、廃止すべき柏崎刈羽原発の人員はそのままで、深刻な事態の福島原発は人を減らしている。逆だと追求し、福島原発の職員を20人増員させました」「ブラック企業規制法案を提出するために他の野党とも力を合わせます。消費税増税をストップするためにも、世論で安倍内閣の暴走を止めましょう」と、議員になつて3か月で大きな実績を残しましたと報告がありました。

特に小栗栖ポンプ場停止による被害は大きく、市長の責任は免れません。必要な職員の増員と敬老乗車証の見直しなどの中止を求めました。